

＜本年度会長テーマ＞ 『みんなで創りみんなで味合うロータリーの愉悅（よろこび）』

例会日／毎週木曜日
会 長／青木 幹丸

例会場／リーガロイヤルホテル広島
幹 事／山口 洋充

Vol.585

2020年7月2日（木） 第970回例会
3階 「瀬戸の間」

会長時間



新しい年度の最初の例会です。

今日は、国際ロータリー第2710地区G6 ガバナー補佐田中美子様、補佐幹事福田祥司様をお迎えして、ガバナー補佐には卓話を頂き、例会終了後、お二方を交えてクラブ協議会を行います。会員の皆さんも宜しくお願いいたします。

喜ばしいことに、今例会で、三宅会員が10年間連続出席を達成されました。記念のバッジを贈り、ともに慶ばさせていただきます。

さて会長時間ということで、何か特色を出せないかなと色々考えたのですが、昨今、寺の掲示伝道というのが静かなブームを呼んでおりまして、ネットで検索してもたくさんの事例が紹介されています。それにあやかり、わたしも毎週ロータリーのために、（プリンターで打ち出せばよいものを）わざわざ自ら筆を執り、何かを書いてこようかと。もちろん極端に宗教色の強いものは省きますので、基本、ロータリーのことと人生訓のようなものになると思いますが、ちょっとこれを一年間続けてみようかと考えております。

今日は、「積善余慶」です。

これは、脇ガバナーが先月催されたエレクトを囲む会で、中国の易経出典の言葉として触れられたものです。

「善根功德を積んだ家には慶びが溢れている」という意味ですが、これを脇ガバナーは、ロータリーの第二標語、「He profits most who serves best 最も奉仕するもの、最も報われる」とそのころは通底していると仰いました。

皆さんもご存じのように、アーサー・フレデリック・シェルドンというシカゴロータリーの初期の会員さんが残された言葉です。世の中はいま、SDGsということで、まず何より「持続可能な」というところがキーポイントになるようです。会長方針にも書きましたが、「入りて学び、出でて奉仕」。機会を見つけての奉仕活動も、あからさまに見返りを求めるのではなく、若干謙って身の丈に応じてさせてもらうくらいのスタンスの方が長続きしそうですし、それが「持続可能」に繋がるのかなと考えます。会員の皆さんもこのご時世で会社や事業が大変な中、こうしてクラブに集まってくださる心意気を重く受け止め、この一年、微力を注いでまいりる所存ですので、お力添えどうか宜しくお願いいたします。



7月2日（木）例会を開催いたしました。

いよいよ新年度の始まり。青木会長率いる「青木丸」の船出です。

例会の司会進行も、野村前副幹事から横手副幹事にバトンが渡されました。そして今日は7月度第一例会。道垣内副会長の音頭で、7月の誕生月、パートナー誕生月、創業月等々の祝い杯を上げました。皆さんおめでとうございます。

青木新会長 最初の会長談話では、近頃、世間で注目されている「教典」を直筆で書いて来られ、その言葉に込められた教えを解かれるという何とも有り難いものでした。青木会長は、1年を通して毎週この教典を書いて来られるとのことで、例会の楽しみがまた一つ増えました。ちなみに、記念すべき第一回目の教典は「積善余慶」でした。その意味は別途会長談話に記載されていると思いますのでご覧ください。

そして、本日は、国際ロータリー第2710地区 グループ6 2020-21年度ガバナー補佐 田中美宇様とガバナー補佐幹事 福田祥司様をゲストにお迎えし、田中ガバナー補佐にはゲスト卓話も頂戴しました。お二人が在籍されている大竹ロータリークラブは、60年の歴史あるクラブですが、会員数は30余名と私たち広島安佐RCに近い規模のクラブだそうです。会員数が少ないながらも一生懸命活動するクラブ同士、共有する思いも多々ありました。

そしてもう一つ、本日は三宅会員が「10年連続100%出席」で表彰されました。以前どなたかが「ロータリーに入会するからには、例会は必ず出席すること」と言われていましたが、なかなか出来ることではありません。改めて三宅会員に敬意を表します。

例会後、会場を移してクラブ協議会が開催されました。出席者は青木会長はじめ、今年度の各理事と田中ガバナー補佐、福田ガバナー補佐幹事にも出席していただきました。

協議会では、各理事が所属する委員会の今年度の戦略計画等を発表しました。中でも我がクラブの大きな課題である「会員増強」については、まずは目標の25名に向けて皆で行動することを再認識しました。

最後に、田中ガバナー補佐と福田ガバナー補佐幹事に講評をいただいた中で、私たちの広島安佐RCは最小規模のクラブながらも、社会奉仕活動はじめ米山奨学生や青少年育成のインターアクト委員会への支援活動等々、これまでの活動実績に対し高評価をいただきました。

これを励みにより一層、皆で一致団結し頑張って行こうと思います。

（広報・会報委員）



三宅 恭次会員

10年連続100%出席の表彰をいたしました。

「ガバナー補佐卓話」
～ガバナー補佐の役割と私の職業～
国際ロータリー 第2710地区 G-6
ガバナー補佐
田中 美宇 様



1. ガバナー補佐の役割

1) 役割

ガバナーを援助することによって、担当グループ内のクラブの効果的な運営をサポートすること。

つまりガバナーとクラブとの橋渡し役・連携役。

またガバナー補佐はクラブの主要な支援者（サポーター）。

2) 責務（務め）

ガバナー（地区）と担当クラブに対し以下の責務を担います。

- ・ガバナー（地区）に対する責務
- ・ガバナー信条、地区方針、目標等の理解と推進。
- ・ガバナー公式訪問スケジュールの調整。
- ・担当クラブの活動状況と目標進捗をガバナーに伝える。
- ・地区行事・活動（地区会合・研修・セミナー・協議会等）に参加する。（中止）
- ・IMの開催。（3月21日、G6・G7合同開催）
- ・RLIディスカッションリーダー（DL）を担当する。（一部中止）
- ・クラブに対する責務
- ・クラブ協議会・公式訪問等、年間4回以上クラブを訪問し、実情把握と情報を共有する。
- ・ガバナー公式訪問時のクラブ協議会の指導を行う。
- ・元気なクラブ作りのための「クラブの健康チェック」と「効果的なクラブ」の要素
（会員増強、奉仕活動、財団支援、リーダー育成）
に取り組む長期目標を促進する（作成を促す）。
- ・地区会合（地区大会 5月15～16日に延期、IM等）への出席を奨励する。
- ・クラブの最低基準が満たされるようクラブと協力する。

3) 年間スケジュール

1～3月：RLI、PETS、地区チーム研修セミナー等へ出席。

4～6月：地区研修、協議会に出席。
担当クラブ訪問の年間予定の作成。
ガバナーエレクトを囲む会長・幹事懇談会の開催。

7～12月：クラブ協議会・公式訪問

1～3月：IM開催

4) ロータリークラブの最低基準（クラブ最低要件）

- ・例会等定期的に会合を開く。
- ・奉仕プロジェクトを実行する。
- ・ガバナー、ガバナー補佐、その他RI役員への訪問を受け入れる。
- ・RI人頭分担金と地区賦課金を支払う。
- ・「ロータリーの友」等の刊行物を購読する。
- ・RI定款と細則及びロータリー章典に順守して行動する。
- ・正確な会員リストを遅れずにRIに提出する。

- ・クラブ内部の論争を友好的な方法で解決する。
- ・地区との協力的な関係を維持する。
- ・国際ロータリー、ロータリー財団、協力財団、RI国際事務局を相手に訴訟を起こさないと共に、RIに協力する。
- ・RI細則に定められた選挙審査手続きに従い、手続きを完了する。

2. 私の職業

1) 私のR Cでの職業分類は「建築」です。建築物とは、土地に定着する工作物のうち、次のものというようです。

- ①屋根があつて柱もしくは壁のあるものとその付属物。
- ②観覧のための工作物（屋根のない野球場、競馬場のスタンド等）。
- ③地下又は高架の工作物内に設ける事務所、店舗等。
- ④上記の建築設備（電気、給排水、空調、消防、浄化槽、昇降機等）。

2) 土木

- ①土木とは生活と産業活動の基盤を整備し、災害防止のための国土保全を行うこと。欧米では、Civil Engineering（市民工学）と言います。（社会環境工学）
- ・工事分類：道路、鉄道、河川、橋梁、トンネル、港湾、ダム、上下水道等。
- ・工学分類：測量、構造力学、水理学、土質工学、材料学、耐風工学、耐震工学、衛生工学等。
- ・工事の流れ：調査、測量、計画、設計、積算、契約、工事。
- ・土木材料：土、木材、コンクリート、鋼材、アスファルト等。
- ・荷重の種類：雨、死荷重、活荷重、土圧、水圧、風荷重、地震荷重、波力等。

②橋梁

下部構造—直接基礎、ケーソン基礎、杭基礎

上部構造—支間（スパン）

材料別—木橋、石橋、鋼橋、コンクリート橋

構造別—床版橋、桁橋、ラーメン橋、トラス橋、

アーチ橋、斜張橋、吊橋



7月2日(木) 第 970 回

本日のプログラム
「ガバナー補佐卓話」

幹事報告

1. BOX配布物

- ・ 2019-2020年年度最終ガバナー月信、7月号のガバナー月信、ロータリーの友を配布しております。ご一読下さい。
- ・ 2020-21年度の会員証を配布しております。お手数ですが、前年度の会員証を廃棄していただきますようお願い致します。
- ・ 7月30日のプログラムは「理事役員就任挨拶」です。今年度正副会長幹事・理事各位に就任挨拶依頼文を配布しております。ご確認の程、よろしくお願いいたします。
- ・ 例会後の「クラブ協議会」にご参加される方に、次第資料一式、参加されない方には、次第を配布しておりますので、ご確認下さい。

2. 休会

- ・ 7月13日、20日（広島廿日市RC）

3. お知らせ

- ・ 例会後、13:40より安芸の間にて「クラブ協議会」となっております。ご出席の方は、速やかにご移動お願いいたします。
- ・ 次週7/9のプログラムは臨時総会・会長就任挨拶となっておりますので、ご出席の程よろしくお願いいたします。例会前、11:30~2019-20年度の臨時理事役員会も開催いたしますので、前年度理事の皆様、よろしくお願いいたします。
- ・ 7月15日の合同ガバナー公式訪問時は、青色のネクタイの着用をお願いいたします。

クラブ協議会

3階「安芸の間」

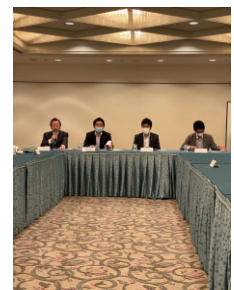


○クラブ運営方針/青木会長

○クラブ概要/山口幹事

○各理事及び委員長から活動方針発表

- ・ 奥芝会員増強理事…今年度、会員数5名増加を目指したい。
- ・ 横手親睦委員長兼会計理事…コロナウイルスの動向をみつつ可能な範囲で親睦活動を行う方針。
- ・ 谷奉仕理事兼クラブ研修リーダー長…職場訪問例会を専教寺様にて実施予定。
- ・ 松岡社会奉仕担当長…比治山公園清掃活動を実施予定。
- ・ 道垣内副会長・クラブ管理運営理事兼財団理事代理…山彦園へTV等寄贈予定。
- ・ 岡本S. A. A理事兼インターアクト委員長…引き続き崇徳高校インターアクト実施。



◇会員基盤強化について

◇新型コロナウイルスに対応するクラブ運営の在り方について

◇ロータリー財団寄付について



ニコニコ箱

¥37,000 累計¥37,000

会員記念日 (7月)

☆お誕生日おめでとうございます

- ・浮田 収 会員 (S30. 07. 03)
- ・湯本 隼士会員 (S58. 07. 28)

☆結婚記念日おめでとうございます

- ・鈴木 毅 会員 (H09. 07. 21)
やっと旅行の募集も始まり出しました。皆様旅行に行きましょう！
- ・八條 範彦会員 (S57. 04. 11)

☆パートナー誕生日おめでとうございます

- ・松岡 與吉会員 (かずえ：13日)
- ・鈴木 毅 会員 (裕恵：23日)

☆入会月おめでとうございます

- ・三宅 恭次会員 (H21. 07. 02)
- ・大北 茂人会員 (H21. 07. 02)

☆創業月おめでとうございます

- ・浮田 収 会員 ((株)むさし：S33. 07. 01)
道垣内前会長、お疲れ様でした。青木本年度会長、宜しくお願いします！小生も早50才半世紀、もう少し愚妻に口叩かれながら頑張ります。
- ・中村 富子会員 ((有)ペンギングラフィックス：H11. 07. 02)

1999年7月1日のノストラダムスの大予言の翌日に創業しました。あれから21年、リーマンショックを乗り越え、又新たな苦難に立ち向かっていますが、がんばって生き残ろうと思います。

☆青木 幹丸会員

とうとうやって来ました、新年度。今日は折しも、田中美宇ガバナー補佐、福田祥司補佐付幹事をお迎えしての初例会となります。後ほどのクラブ協議会を含めてご指導の程、宜しくお願い申し上げます。

☆道垣内 文夫会員

お客様ようこそお越し下さいました。ごゆっくりお寛ぎ下さい。またしてもコロナ感染者が一人出てしまいました。噂(あくまでも)ですがキャバクラに行った方々です。流川が心配です。

☆谷 勝美会員

いよいよ青木会長のもと青木丸の出帆です。全員で協力し合って平穏な航海を祈念すると共に皆で愉悦(よろこび)を味わえる年度にしましょう。

☆谷 勝美会員

道垣内前会長、一年間ご苦労様でした。年度後半、全く予期せぬコロナウィルスの関係で大変な中よくまとめて頂きありがとうございました。お疲れ様でした。

☆奥芝 隆会員

2回目の青木会長、山口幹事、どうか一年間よろしくお願いいたします。楽しみです。

☆奥芝 隆会員

本日、田中ガバナー補佐様、福田補佐幹事様、どうかご指導お願いします。2年前は大変お世話になり、ありがとうございました。

☆岡本 忠文会員

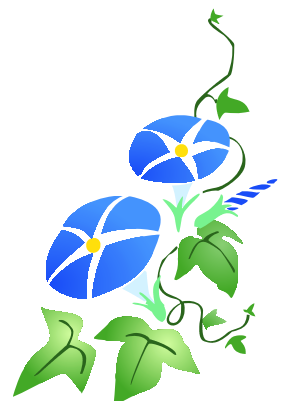
田中ガバナー補佐様、福田補佐幹事様、ようこそいらっしゃいました。本日の卓話、協議会宜しくをお願いします。本日より、青木年度のスタートです。微力ながらお力添え出来ればと思っております。青木会長、宜しくお願いします。

出席報告

第968回 6月18日

会員数	21名	出席率	95.00%
出席	17名	ご来賓	0名
欠席	4名	ご来客	0名
メーカー	2名	ゲスト	0名

せきぜんよけい
積善余慶



2020年7月9日(木) 第971回例会
3階 「瀬戸の間」

会長時間



しばらく雨降りの鬱陶しい天気が続いておりましたが、皆さん体調はいかがでしょう？今日は臨時総会ということで、前年度の決算、今年度の予算案をご審議いただくことになっております。今年度は、山口幹事がここ数年、当クラブの会計を見てこられたご経験から一計を講じられて、「会員連帯活動特別会計」なる、謂わばクラブ活動に資する調整資金をプールする予算を立てていただいております。

また、年度末に、リーガさんの方から例会費を若干値上げして欲しいとの依頼があり、急遽予算を組み直されたりして、たいへんな労力を払われました。後ほど、山口幹事、横手会計よりご説明申し上げますので、宜しくお願いいたします。

さて今日は、「忘己利他」という言葉です。これも、先週の「積善余慶」と同じく、脇ガバナー（当時エレクト）が、「ロータリアンの原点はまず職業倫理で、何より高潔性や品格が求められます」と述べられた下りで示されたものです。これは、天台宗の開祖伝教大師最澄の言葉として知られております。

「己を忘れて他を利するは慈悲の極みなり」、というのですが、これをガバナーは、ロータリーの第1標語、「Service above self」（超我の奉仕）に通じているのだと仰るわけです。

ベン・コリンズさんが提唱し、「最も奉仕するもの、最も報われる」を第2標語に押しやって、自らその第1標語の座に収まることになった素晴らしい言葉です。

ただ、かつて小野田RCの土屋直裕ガバナー（1999-2000年度）が、G6・7の会長・幹事を前に、

「『忘己利他、もうこりた』とやっておりますと、『もう懲りた』となってしまう」と笑みを浮かべて仰いました。とても諧謔の精神に富んだガバナーさんでしたが、ご自身はメジャー・ドナーにもなられましたし、タイ国から社会福祉に貢献した荣誉として国王表彰を受けられたような実践の人でした。ですから、これはただの駄洒落ではなくたいへん意味が深いのだと思います。

己を忘れるというのは観念的に理解することは可能でも、わたしたちは我を滅することも離れることも出来ません。

大きなことは出来なくても、忙しい時間、限られた力の中から、物心両面のいくらかのゆとりを見出し、それを奉仕に振り向けていくことこそ、わたしたちにとっての「超我の奉仕」だと考えます。そうしたことを、脇ガバナーは、ロータリアンとしての「不易」の一丁目、一番地として捉えておられるのだと受け止めさせていただいたことです。



「臨時総会」
2019-20年度決算・事業報告
会長就任挨拶
2020-21年度予算・事業計画（案）

7月9日（木）例会を開催いたしました。

青木会長の2回目の会長談話、本日の教典は「忘己利他」でした。これは「己を忘れて他を利する」～自分を忘れて他人のために尽くす～ことを言うそうで、まさにロータリアン精神に通ずる教えです。

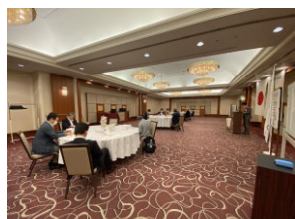
青木会長、今週も有り難うございました。

そして、本日は卓話に代わり「臨時総会」を行いました。道垣内前会長の2019-2020年度 事業報告、山口前会計理事から2019-2020年度 決算承認に関する件の発表に続いて、青木会長から2020-2021年度 事業計画に関する件、横手会計理事から2020-2021年度 予算承認に関する件の発表がありました。全ての案件に対して、出席者全員の承認を得て「臨時総会」を閉会しました。会の最後に、三宅会員から事務局の三戸さんに対して、予算削減のために様々な提案をいただいたことに感謝の言葉が贈られました。

広島安佐ロータリークラブは少人数のクラブのため、予算も潤沢にあるわけではなく、常に会長はじめ幹事や理事そして事務局の努力でやり繰りしていただいています。こうした小さな積み重ねがクラブ存続の大きな力になると改めて感じました。今年度も抑えるところは抑えて、「忘己利他」の精神で活動していきたいと思います。

そして、本日はもう一つ嬉しいお知らせがありました。病気療養のため休会中の長神会員が今月末から復帰されるとのことで、皆で拍手をして喜びました。「長神会員、例会でお会いできること楽しみにしています」。

(広報・会報委員)



7月9日(木) 第 971 回

本日のプログラム

「臨時総会」

2019-20年度決算・事業報告

会長就任挨拶

2020-21年度予算・事業計画 (案)

幹事報告

1. BOX配布物

- 本日の臨時総会資料としまして、2020-21年度臨時総会議案書、2019-20年度収支決算報告書、2020-21年度事業計画書を配布しておりますので、ご確認ください。

2. 例会変更

- 広島西RC「夜間例会並びに会員懇親会」
と き：7月30日(木) 18:00～ ※同日変更
ところ：ANAクラウンプラザホテル広島

3. 休会

- 7月22日(水)・29日(水) (広島陵北RC)

4. お知らせ

- 次週7/15(水)の例会は、広島陵北RCとの合同ガバナー公式訪問です。例会場の変更がございまして、4階のロイヤルホール3となりました。引き続き、クラブフォーラムは3階の音戸の間となっております。お間違えのないよう、宜しくお願いいたします。青色ネクタイ着用も、お忘れのないようお願いいたします。クラブフォーラムにご出席の理事役員の方は、本日配布いたしました、事業計画書もご持参下さい。

ニコニコ箱

¥26,000 累計¥63,000

会員記念日 (7月)

☆パートナー誕生日おめでとうございます

- 森本 真治会員(和恵：20日)

☆青木 幹丸会員

今日は、臨時総会を行います。ご審議の程、宜しくお願い致します。

☆八條 範彦会員

青木会長、一年間宜しくお願い致します。昨年は欠席が多く反省しています。今年度は少し頑張ります。

☆長神 憲一会員

青木会長、一年間よろしくお願い致します。電話で話も出来ますし、杖をついて歩けるようになりました。7/30の例会には出席出来ると思います。

出席報告 第969回 6月25日

会員数 21名 出席率 85.00%

出席	17名	ご来賓	0名
欠席	4名	ご来客	0名
メーキャップ	0名	ゲスト	0名

もうこりた
忘 己 利 他

2020年7月15日(水) 第972回
広島陵北RC広島安佐RC合同例会
4階 「ロイヤルルームⅢ」

会長時間



皆さんこんにちは。

今日は脇ガバナーをお迎えして、広島陵北ロータリークラブとの合同例会になります。

私も、合同とはいえ親クラブの会長時間に立つことになるうとは、感無量の思いがあります。

先日、脇ガバナーからの最初のガバナーズレターが届きまして、それを拝見しておりましたら、氏のご先祖は広島(安芸国)出身でいらっしゃるようで、とても興味深く親しみを覚えました。なんでも、戦国時代末期、安土桃山時代には、脇氏(わきうじ)は毛利氏の水軍の一派として、下蒲刈島三ノ瀬の城主でいらっしゃったとのこと。海運の水先案内、警護や通行税の徴収などをしておられたのではないかと想像します。その後、関ヶ原の戦いに敗れた西軍の大將、毛利氏は国替えとなり防長二国に転封されます。それに伴いご先祖も周防に移られ、下松を拠

点に毛利氏の瀬戸内の水運を司られたそうです。そういうご縁で、ガバナーも広島には親近感を持って下さっているようですので、例会後の、合同クラブフォーラムでご指導を仰ぐことにつきましても、より意義深いものがあるのではないかと思います。

脇ガバナー、随行の田中幹事さまには、年度初め、まだ三回目の訪問ということで、12月にかけて先が長いことではありますが、どうかお身体を大切にお務めを遂行されますよう念じております。

今日は宜しく願いいたします。



「ガバナー卓話」
国際ロータリー第2710地区
ガバナー

脇 正典 様



「分け入っても分け入っても青い山」これは種田山頭火の代表作です。行乞行脚の旅に出て、熊本から宮崎にぬける深山の新緑の山道で読んだ句です。苦闘している自分自身の姿も表しています。「分け入っても分け入っても青い山」まさにロータリー道です。

さて、私は国際ロータリー第2710地区ガバナーに就任しました防府RCの脇正典です。どうぞよろしくお願い致します。防府ロータリークラブからは白石民造PG、南園義一PG元RI理事に次いで3人目のガバナーです。

2020年は、東京オリンピック・日本にロータリークラブが誕生して100年になるという記念すべき年でしたが、新型コロナウイルスの流行で多くの会合が中止となり、オリンピックも来年に延期となり、100周年の祝賀気分も少し薄れてしまいました。

2020-21年度の国際ロータリーの会長はドイツのホルガー・クナークさん（クナーク会長の写真）です。190cm近い長身ですので、恒例の会長との写真は大人と子供のようにになりました（月報表紙写真）。

クナーク会長の今年度のテーマは、”Rotary Opens Opportunities”「ロータリーは機会の扉を開く」です。5つの中核的価値観（親睦・高潔性・多様性・奉仕・リーダーシップ）を大事にしながら、様々な扉をオープンにして、柔軟に、また、多様性を求めてロータリーを活性化して欲しいということです。

クナーク会長は今年度の目標として、4つあげられています。1つは新しいクラブを作ること、2つ目は5年後のクラブを見据えて戦略を持つことです。3つ目は新会員を注意して選び会員を増加させることです。4つ目は、世界は今コロナ対策で手一杯ですが、ロータリー長年の念願である”END POLIO NOW”です。ポリオ根絶まであと一歩です。共に頑張りましょう。

今年度のガバナー方針は「不易流行～楽しくなくてはロータリーではない～」です。

コロナの影響で人々の生き方・社会の在り方が変わってきました。これを良い機会とポジティブに捉え、新しいロータリー活動に繋げていけたらと思います。

これを変えたらロータリーではない。不易の部分とは何でしょうか。色々ありますが、私が他の団体と一番異なると考える点は、**職業倫理を重視**することだと思います。今は誰でもロータリアンになっても良いという風潮ですが、自己の職業を重んじ、誰にも恥じない態度で社会に貢献する、自分を律するという点です。

来年のNHK大河ドラマの主人公は日本の近代実業界の父と言われる渋沢栄一です。『論語と算盤』という渋沢の本がありますが、算盤即ち経営戦略は必要ですが、論語（儒教）の精神である人として正しい生き方をするという2つを両立しなければならないということです。

儒教とロータリー精神は驚くほど似ています。共に人生訓・人生哲学です。四書五経の1つ易経に「積善余慶」という言葉があります。これは1908年シェルドンの提唱した「One (始めHe) Profits Most Who Serves Best」（最も良く奉仕する者、最も多く報われる）と同じだと思います。日本では天台宗の始祖最澄の言葉に「忘己利他」があります。これは1911年にコリンズが述べた「Service Above Self」（超我の奉仕）に当たります。

人類不変の徳目を追求することが道（みち・どう）です。柔道・剣道等の武道から茶道・華道まで各々の道を究めようと努力しています。正に高潔性による徳望を希求するロータリー道です。中核的価値観とも合致しています。

不易の2番目は「**Nobles oblige**」、高貴なる者の務めです。ロータリアンは少なくとも普通の方より恵まれた立場です。世界で良いことをしようというロータリー財団に寄付をし、有効に活用しましょう。ビル・ゲイツはポリオ根絶活動に対し、全世界のロータリアンの寄付総額の2倍を寄付しています。桁違いの金持ちですが、相応の寄付をしています。地区としては、ロータリー財団に1人150ドル、米山奨学金に1人16,000円の寄付をお願いします。

3番目は**親睦**です。ポール・ハリス以来、親睦と奉仕はロータリーの根幹です。奉仕が強調されて、義務のようになると堅苦しくなります。今はコロナで難しいですが、ロータリアン同士、仲良く会食し、奉仕活動すれば楽しくなります。最近は何だかんだと言葉を聞かなくなりましたが、もう一度見直して下さい。特に新会員の居場所を作ってあげて下さい。

4番目は**家庭教育の重要性**です。最近は教育が何でも外注化されていますが、教育基本法の第10条に「父母その他の保護者は、子の教育について第1義的に責任を有する」とあります。愛情に裏打ちされた家庭があってこそ教育です。せめてロータリアンの家族はそうあって欲しいと思います。日本の将来は子ども達にかかっています。

次に**流行**です。1905年にポール・ハリスがロータリークラブを作った頃、交通機関は馬車と蒸気機関でした。ハリスは「この世界は常に変遷する。われわれは変遷する世界と共に変遷する用意がなければならない」と述べています。変えてはいかなければ存続できない。時代に取り残されてしまいます。

流行とは柔軟性を持つことです。その第1は**多様性を認める**ということです。各々のクラブが主体性を持って細則を決め、結果の責任を担うことです。例会のあり方、会員の多様性を認めることです。昨年5つでした公式訪問の合同例会、今年度はガバナー補佐さん各クラブ会長さんのご尽力で14になりました。

第2は**少子高齢化への対応**です。人口減は社会経済の活力を減じますが、ロータリアンにとって喫緊の課題は後継者問題です。先ずご子弟が結婚され、子どもが誕生し、企業を継いでくれることです。ロータリークラブで婚活パーティーをするのも一つの方法です。

第3は**他団体との連携**です。1992年社会奉仕に関するRI声明に「他の機関があり、それによって既に立派に行われている事業に乗り出すようなことはしてはならない」、「ロータリーの奉仕活動はなるべく現存の機関に協力する形で行うことが望ましい」とあります。例えば、識字教育については日本ユネスコ協会連盟の世界寺子屋運動があります。1998年から30年間に世界44か国に532校の学校を設置し、計131万人の人が学びました。資金は書き損じはがきを収集し換金しています。ロータリーも協力いただければと思います。他にもJC・商工会議所青年部・国際ソロプチミスト・ライオンズクラブ等の活動も考えられます。協力すれば大きな事業ができます。

第4は**会員増強**です。特に欧米や日本等の先進国の会員は目に見えて減少しています。RIの危機感は相当なものです。このままではジリ貧になります。そのためには特に女性会員・若い人達に会員になってもらいましょう。世界のロータリー女性会員の割合は約24パーセントです。2710地区は約5パーセントしかありません。第一歩として、衛星クラブの設立が考えられます。

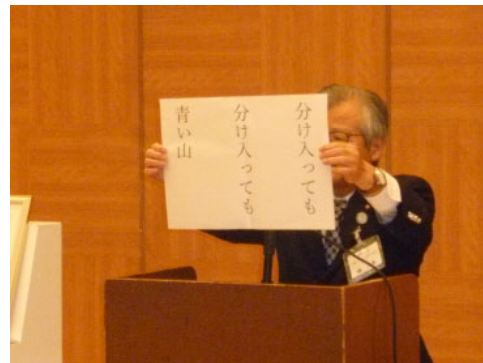
会員を増やすためには、ロータリークラブ・ロータリアンの魅力を高めることです。特にロータリアン個々の魅力です。ロータリーとは何ですかと言われたら、「私がロータリーです」と言えるように

共に精進し、頑張りましょう。

皆様のご協力・ご支援をお願いしてガバナーとしてのご挨拶といたします。ありがとうございました。

参考文献

ポール・ハリス『ロータリーの理想と友愛』米山梅吉訳
ハロルドトーマス『ロータリーモザイク』松本兼二郎訳



7月15日(水) 第 972 回

本日のプログラム 「ガバナー卓話」

幹事報告

1. BOX配布物

- ・ 本日の合同例会・フォーラムの次第を配布しております。ご確認ください。
- ・ 7月定例理事役員会議事録（追加協議分も含め）を配布しております。ご一読ください。
- ・ 休会のご案内を配布しております。（8月13日）
- ・ 6月分の個人別出席一覧を配布しております。ご確認ください。

2. 休会

- ・ 7月29日（水）広島東RC・広島陵北RC

3. お知らせ

- ・ 次週7/23は「海の日」で祝日となっておりますので、例会はございません。お間違えのないよう、よろしくお願いいたします。

広島陵北RC・広島安佐RC
合同クラブフォーラム
3階「音戸の間」



7月15日（水）例会を開催いたしました。

本日は、2020-2021年度 国際ロータリー第2710地区 ガバナー 脇 正典 様の公式訪問でした。昨年度からガバナーの負担を極力削減するために、私たちの親クラブである広島陵北ロータリークラブさんと合同でガバナーをお迎えしています。

会場はいつもより広く、テーブルに就いて全体を見渡したところ、陵北RCさんの8テーブルに対し、広島安佐RCはわずか2テーブルというちょっと寂しい状況でした。来年度はもう1テーブル増やせば・・・と、ここでも会員増強の必要性を感じました。

一同がテーブルに就き、脇ガバナー始め、田中 信治 随員幹事、田中 美宇 ガバナー補佐、福田 祥司ガバナー補佐幹事の4名様をお迎えし、ガバナー公式訪問の合同例会が始まりました。

脇ガバナーが卓話の中で、「分け入っても分け入っても 青い山」という山頭火の句を読まれました。「今から行く自分の道を極めるのは難しい。ロータリーの道を極めるためにさらに精進する。」というような内容でした。ガバナーになられる方でもそう言う思いをもたれているのであれば、自分はずっともっともっと精進しなければ・・・と思いました。

合同例会の後は、会場を移してフォーラムを開催し、各クラブの会長方針と各委員会の事業計画報告を行いました。

陵北RCさんは会員数が安佐RCの倍以上なので、委員会も細分化して、各委員会の中で理事・委員長が中心になってとても熱心に取り組まれているような印象を受けました。安佐RCは少人数のため委員会も掛け持ちとなることもあります。思うように活動できない場合もありますが、私たちなりの方法で最善を尽くしたいと考えます。

今年度の安佐RCは「身の丈にあった活動」がテーマの一つです。できることからコツコツと頑張ってください！！

そして、各クラブ発表の後に、脇ガバナーから講評をいただき合同フォーラムは終了。司会進行をしてくださった田中 美宇 ガバナー補佐 有り難うございました。

最後に、ホテル内の写場にて記念撮影をし、2020-2021年度 公式ガバナー訪問を終えました。脇ガバナー始め随員の皆様、そして陵北RCの皆様、本日は有り難うございました。

（広報・会報委員）

ニコニコ箱

¥11,000 累計¥74,000

☆国際ロータリー 第2710地区 ガバナー 脇 正典様

☆国際ロータリー第2710地区G6ガバナー補佐 田中 美宇様

☆青木・山口・道垣内・横手・湯本会員

脇ガバナー様、以下ご来賓の皆様、本日は卓話、フォーラムと何卒よろしく願いいたします。

出席報告 第970回 7月2日

会員数 21名 出席率 95.00%

出席	席	18名	ご来賓	0名
欠席	席	3名	ご来客	0名
メーキャップ		1名	ゲスト	0名



2020年7月30日(木) 第973回例会
3階 「瀬戸の間」

会長時間



皆さんこんにちは。

今日は、退院された長神会員や、例会前には、リハビリ中の元会員山本さんのお元気そうなお姿に接することが出来てたいへん嬉しく思います。

まずはお慶びの顕彰なのですが、ベネファクター受章と3年間連続出席率100%、道垣内会員おめでとうございます。

そして、ポールハリス・フェロー4回目、サファイアが4粒入っておりますが、長神さんおめでとうございます。

さて今日の言葉なのですが、最近、新聞・雑誌など鵜の目鷹の目で使えそうな言葉を探しておりまして、自分のアーカイブからはいつでも引き出せますのでしばらく温存し、まずは当面この線で行ってみようかなと考えております。

「人と人 間(あいだ)は愛(あい)だ」

これは先日、中国新聞セレクトの一面で拾いました。平井伸治鳥取県知事が提唱される抗コロナウイルス対策の3つのスローガンのうちの1つです。

愛と言いますと、奪い合う愛、求め合う愛といったエロス、絶対者からの無償の恩寵というアガペーとかいろいろ意味がありますが、ここでは、「人と人の間には優しさや温もりが欲しいですねー」という気持ちを表わしているのだと思います。

感染予防には、密を避けるために社会的距離を保つことが大切な要件となります。

しかし、それはあくまで物理的な1.5m～2mという数値であって、こころの距離まで規定した

ものではありません。

ややもすると、相手との距離感を意識するあまり、遠慮がちになったり気兼ねしたり、気の置けない仲間がかえって気の置ける間柄になってしまっている感もなきにしもあらずです。

そのことを危惧しての知事のご発言なのでしょう。

そうした意識の発動が、鳥取県は小さな県ですが、発症者の少なさに表れているのかもしれませんが。

私たちも平素の生活の中から疎遠・無縁にはならないよう留意したいものです。

長神会員はクラブを休会し更なる治療に専念されるそうです。そこには、長神さんのこの広島安佐ロータリークラブへのこの上もない愛着と、ロータリアンの志を持ったままで病氣と向き合っていこうとされる高邁な精神性が感じられます。

これからも体調の良い時には、いつも奥さまというわけにはいきませんから、奥芝さん、岡本さん、あるいは私なりに仰ってください、お迎えに参上します。

今日の卓話時間は理事役員さんの就任のご挨拶です。後ほど宜しくお願いいたします。



道垣内 文夫会員

・ベネファクター

・3年連続100%出席の表彰をいたしました。



長神 憲一会員

・ポールハリスフェロー4



理事役員就任挨拶



副会長・クラブ運営管理理事・会長エレクト 道垣内 文夫

2020-21年度に副会長・会長エレクトを仰せつかりました道垣内文夫です。急遽の再就任となり緊張感が薄れる間もなく新年度を迎えた気持ちでおります。

青木会長年度で会長の任務・心構えを再確認しながら会長幹事を微力ながら支えていければ良いと考えております。

そして、常にクラブ内では楽しい雰囲気づくりを意識していこうと思います。例えば誰にもですが特に会員全員とクラブをサポートして頂くホテル関係者には笑顔で挨拶を欠かさない習慣づけを実践して笑い声が絶えない会話、気持ちの良い行動等意識して取り組んでいきたいです。また陵北ロータリークラブさんとの交流（ゴルフ、親睦等）も引き続き進めていけると考えていきたいです。

当職は特段これといって忙しくないものと自分勝手に感じておりますので長神財団委員長のもと、山彦園に関わらせていただくつもりです。1年間どうぞよろしくお願いいたします。



会員増強理事 奥芝 隆

我がクラブの永遠のテーマである会員の増強に非常に責任を感じております。以前にも増強委員長の命を受け、グループ別での取り組みや、職業分類別での取り組みもやりましたが、成果が出なかったのが現状でした。今回も結果が出るように取り組みますが、皆様にもお願いをしたいと思います。特に若い人に期待をしております。これぞという方に声をかけていただき、是非クラブの雰囲気を知っていただくために例会出席を勧めて下さい。

目標は25人です。退会された人にも声がけしていこうと思います。青木会長は少しでも会員を増やす為の工夫をされておられます。頑張らねばと、この一年間、どうかよろしくお願い致します。



奉仕理事 谷 勝美

昨年に続き、奉仕理事を拝命いたしました。本年度、青木会長のクラブ運営方針「みんなで創り、みんなで味合うロータリーの愉悦（よろこび）」に基づき、常にクラブ奉仕、職業奉仕の基本に立ち返り、諸事業に取り組みたいと思います。

各奉仕委員会の方針は概ね前年度と大きく変わることはないと思いますが、昨今のコロナウイルスの関係、予算的な事も踏まえ、皆さんと相談しながら積極的に奉仕活動を展開していきたいと思いますので、引き続きのご理解をどうぞ協力をお願いいたします。



広報・会報理事 中村 富子

2020-21年度 広報・会報理事を拝命しました中村富子です。

広報・会報理事は2年連続となりますが、昨年度は1年目ということもあり全てが手探りで、毎週、例会の活動報告を書くことに追われ、それ以外はほぼ何もできていなかったと反省しています。

広報・会報理事の主な活動は、「公共イメージと認知度の向上」で、会員に必要なロータリー情報・RI情報等を月報として提供することです。

当委員会の目的は、会員の出席への関心を刺激して出席率を高め、例会報告・クラブ行事等の内容を毎週記録として残す。ということが主ですが、広島安佐ロータリークラブの課題である「会員増強」に関して、当委員会としてもできることを考え行動します。

これまでと同様に、クラブの活動報告をWebや会報等に上げアウトプットしていく中で、私なりの目線と言葉で、ロータリークラブを知らない方にも分かりやすい文章で表現し伝えていくことで、まずは、広島安佐ロータリークラブの機会の扉を開いていただくことから始めたいと考えます。

それと、他の委員会の活動を広報・会報委員会としてフォローできるよう、少しでも活動の場に参加しアウトプットしていきます。

私は入会して丸3年になりますが、これまで広島安佐ロータリークラブの一員として熱心に活動してきたかと言うと正直そうでもないと思います。仕事柄、時間が不規則だったり、様々な原因はありますが、それは私だけではなく皆さん同じなので言い訳でしかありません。広報・会報理事という役割は、中でも私なりに頑張れるものだと感じていますので、微力ながら少しでもお役に立てるよう活動していく所存です。どうぞよろしくお願いします。



S. A. A. 理事 岡本 忠文

本年度理事SAAを拝命致しました。

今年度、ガバナーは信条「不易流行 楽しくなくてはロータリーではない」に基づき基本目的に「クラブビジョン」を掲げられ、クラブの活性化を主眼にコロナ禍の下、革新的なクラブモデルを創造していく事を積極的に推進されています。

クラブの柔軟性と主体性が求められる中、青木会長方針「みんなで創り、みんなで味わうロータリーの愉悦」を踏襲した“クラブ運営”が本年度は特に求められております。

SAAはご案内の様に“SERGENT-AT-ARMS”の略ですから本来は護衛官の役割からスタートしております。例会をはじめすべての会議(国際大会・国際協議会・地区大会・地区協議会など)が、楽しく、秩序正しく運営されるよう、常に心を配り、気品と風紀を守り、会合がその使命を発揮できるように設営、監督する責任があるとされています。その為にも会長、幹事が推進する方針、ビジョンに基づきクラブ運営を楽しく円滑に進めていかなければならないと思っております。幸い本年度はSAA委員に若い優秀な会員がメンバーに成って頂いており、クラブの柔軟性への取り組みに大いに期待しているところでございます。特に今年度は先に申し上げました様にコロナ禍の中でのクラブ運営となりますので、環境変化を機敏に感じ取りながら会長、幹事の補佐に努めて参りたいと思います。

もう一つの顔が「インターアクト委員長」です。崇徳学園とは中長期計画での「がん予防推進」の一環として昨年に引き続き「がん予防講話会」を高等学校1年生全員対象に行いたいと考えております。そして、2年生対象に「職業人による懇話会」を実施する予定です。インターアクトクラブもロータリークラブ運営と同様にコロナ禍パンデミックの影響をダイレクトに受け、様々なRI関連の行事が中止になっており、インターナショナルな活動が出来ない大変残念な状況に成っております然し乍ら現在部員も15名となり男女共学校への変貌も含め、これからの部員増強も多様性が具現化していくと思えます。本年度は対外的な活動が難しい中、地区事務局と相談し在広13ロータリーのインターアクト

トクラブとの交流をテレワークを使って柔軟性への先鞭を創ることができないかとも考えており、顧問教諭と協議しながら共に進め、地道な活動が少しずつ形に成っていくことを推進して参ります。



幹事 山口 洋充

この度、広島安佐ロータリークラブ・幹事を拝命致しました山口洋充でございます。大役を仰せつかり身の引き締まる思いですが、使命を全うすべく、全力を尽くす決意でございます。

皆様のお役に立つ仕事をさせて頂こうとの意欲は十分にございますが、なにぶん、広島安佐ロータリークラブに入会させて頂いた月日も浅く、不勉強な点多々ある未熟者でございます。

今後とも、皆様方のお力添え、ご指導ご鞭撻を心からお願い申し上げます。



副幹事・会計理事 横手 裕康

本年度、副幹事並びに会計を拝命することになりました横手です。

新型コロナウイルス感染症の影響により、これまでとは違った形での運営となる可能性もございます。

会計として皆様からお預かりした会費を無駄なく有意義に使用させて頂くことができるよう一年間任務を全うしたいと思います。また、副幹事として青木会長及び山口幹事をしっかりとサポートできるよう、務めてまいります。



副幹事 湯本 隼士

この度、副幹事及び米山財団奨学委員を拝命しました湯本でございます。

安佐ロータリークラブ入会から約1年半を経過しましたが、その間は、親睦委員として毎週の例会の来賓紹介や、合同例会の来賓紹介から始まり、職場訪問で会員の皆様にも弊社にご来訪頂く機会を頂戴しました。

少人数クラブであるからこそ、会員としての期間は短いものの、色々な経験をさせて頂き、時には失敗することもあります。いつも温かくフォローして頂く諸先輩方のサポートのもと、前向きに自身を持って取り組ませて頂くことが出来ました。

今年度は副幹事として、更にクラブの運営にとって重要な役割も増えるかと思いますが、少しでも諸先輩方に成長した姿を見せられるよう、一つ一つの丁寧に役割を果たしていきたいと思っております。

どうぞ、今後ともよろしくお願い致します。

7月30日（水）例会を開催いたしました。

本日は、嬉しいご報告からです。病氣療養のためしばらく休会されていた長神会員が目出たく退院し、約3ヶ月ぶりに例会に出席されました。久しぶりの再開に皆さんとても嬉しそうで記念写真を撮ったり、とても和やかな雰囲気でした。少しイメージチェンジした長神会員はとても凛々しくお元気そうで何よりでした。これからは、今まで以上に健康に気をつけて、例会で元気なお顔を見せてください。

そして、会長談話 青木会長の本日のお言葉は「人と人 間（あいだ）が愛だ」でした。これは、平井伸治 鳥取県知事の言葉を借りたもので、平井知事が唱える「新型コロナ克服3カ条」の1つだそうです。余談ですが、平井知事はダジャレが得意という記事を読みました。「間（あいだ）が愛だ」領けます。

もう1つ、本日は表彰がありました。道垣内会員の「ベネファクター」と「3年連続100%出席」。長神会員の「ポールハリスフェロー4」の3つを讃える表彰です。お二人ともおめでとうございます。

そして、本日の卓話は2020-2021年度「理事就任挨拶」でした。8人の理事が各自3分15秒の時間ノルマで挨拶をしました。3分15秒という以外と長く、私はおそらくノルマの半分も達成できなかったのでは・・・と思います。その代わりと言いますか、3分15秒では足りない方もいて差引5分超過くらいで程よく流れました。

中で、岡本会員が「今回の理事挨拶は、皆さん今迄の中でいちばん良かった」というような評価をされました。特に会員増強理事の奥芝会員の挨拶はとても熱く心に響きました。奥芝会員の思いを受けて、皆で会員増強「目指せ25名!!」を目標に頑張りたいと思います。

梅雨も明けいよいよ夏本番です。今年の夏も熱さが厳しいようなので、皆さん暑さ対策をしっかり取って元気に乗り切りましょう!! コロナ禍でマスクは必須ですが、マスクによる熱中症にはくれぐれも気をつけてください。

(広報・会報委員)

7月30日(木) 第 973 回

本日のプログラム 「理事就任挨拶」

幹事報告

1. BOX配布物

- ・9/3のクラブフォーラムに向けてのアンケートのお願いを7/15ガバナー公式訪問後にメール配信で全会員様にお願いしております。ご回答がまだの方に、本日配布しております。皆様の貴重なご意見をいただきたく存じますので、ご協力の程、よろしくお願いいたします。

2. お知らせ

- ・次週例会日8/6は交通規制等がございますので、リーガロイヤルホテル広島の前がご利用できませんので、お車で越えの方は近隣の駐車場をご利用下さい。よろしくお願いいたします。

ニコニコ箱

¥24,000 累計¥113,000

会員記念日 (7月)

☆ご入会月おめでとうございます

・長神 憲一会員 (H30年7月5日)

☆青木 幹丸会員

今日は、退院してこられた長神会員や、例会前には、旧会員の山本さんのお元気そうな姿も見ることが出来ました。ガバナー公式訪問や総会で慌ただしかった7月も終わりです。もう今年一年終わったようなものです。

☆長神 憲一会員

今朝、6人目の孫が生まれました。

名前は帆香(ほのか)です。大枚です。

☆山本 拓治 元会員

長神さん、お帰りなさい!

出席報告

第971回 7月9日

会員数 21名 出席率 95.00%

出席	15名	ご来賓	0名
欠席	6名	ご来客	0名
メーキャップ	4名	ゲスト	0名

崇徳学園 I A C 募金

7月分

松岡 與吉・奥芝 隆・岡本 忠文・谷 勝美

合計 4,000円

総合計 4,000円

「人と人 間(あいだ)は愛(あい)だ」

鳥取県知事 平井伸治

本日はお元気な皆様にお会い出来て、大変うれしく思っています。新型コロナウイルス拡散防止の為に、ロータリーの例会も休会となり、皆様に会えないまま発病してしまいました。入院をして治療をしている間、あっという間に痩せてしまいました。今思えばコロコロとしていたあの頃が良かったかもしれません。

皆様には寄せ書きなどをいただき、学生時代に帰ったような新鮮な気分を味わわせていただきました。私はまだ、病気との闘いが残っており、外来での点滴治療をしばらく続けます。

ロータリーの皆様の力を頂き、早くこの場に帰ってこられるように頑張りますのでよろしくお願いいたします。

これからもコロナウィルスの影響が続きますが、それぞれ皆様のご健康と経済回復を両立しつつ、ご活躍されることを祈っております。

今日は皆様に一目お会い出来たこと、とても感謝しております。ありがとうございました。

長神 憲一